

丙

判決

九月三日

合校

施行

九月三日

月第

日号

（送る）

月 日

起案用紙（丙）

案起 昭和五年九月一日 日 局課 月第 日号 月 日

課長

事 務 官

主任

案

年 月 日

渉外課長

公衆衛生局長宛

ストレプトマイシンの特別割当許可
申請について

総司令部公衆衛生福祉局より九月一日別紙

厚生省

字通り八月廿九日附覚書を受領したのでお知らせ
せする。

日 月 送 受 号 課 局 議 合

欄 号 課 局 管 主

第 号 送 受 月 月 日 日

第 号 送 受 月 月 日 日

50

196



GENERAL HEADQUARTERS
SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
Public Health and Welfare Section
APO 500

29 August 1949

第
5
號

PHMJG 103/2

MEMORANDUM TO: Ministry of Welfare, Japanese Government

SUBJECT: Application for Approval of Special Allocation of Streptomycin

1. Reference is made to the following:

a. FCM No 597 (WEM) dated 16 August 1949 (LSMW No 205 dated 15 August 1949), and two inclosures thereto, subject: Application for Approval of Special Allocation of Imported Streptomycin.

b. PHMJG 103 dated 7 May 1949 subject: Plan Concerning the Distribution and Use of Imported Streptomycin Preparation.

2. Public Health and Welfare Section offers no objection to the allocation of 40 grams per month from reserve stocks now on hand of imported Streptomycin for use by the Streptomycin Research Council as requested in the referenced communications (paragraph 1a above).

Cranford F. Sams
CRANFORD F. SAMS
Brig. General, Medical Corps
Chief

DIST "B"

裏
面
白
紙

197

連合軍総司令部 公衆衛生福祉局
昭和二十四年八月二十九日
PHMJG 一〇三ノ二

日本政府厚生省宛覚書

首題 ストレプトマイシンの特別割当許可申請に
ついて

一、左記 文書を参照のこと

(1) 昭和二十四年八月十五日附 LSMWニ〇五号、首題「
輸入ストレプトマイシンの特別割当許可申請に
ついて」

厚生省
(2) 昭和二十四年五月七日附、PHMJG一〇三号、首題「輸
入ストレプトマイシン製剤の配給及び使用計画に
ついて」

ニ、公衆衛生福祉局は前記(1)の参考文書申請に係る
予備保管中の輸入ストレプトマイシン中月四〇瓦を
ストレプトマイシン研究会にて使用するため割当ること
について異論はない。

公衆衛生福祉局長
軍医部准将
クロフォード・エフ・サムズ